

1. 基礎コンクリート打設前検査 チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.外周部型枠が固定されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
2.配筋が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
3.設備配管の取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
4.立上り箇所は基礎伏図通りである(目視確認)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9

2.防湿フィルム

検査内容	結果	写	重要度
1.防湿フィルムが施工されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
2.防湿フィルムに破れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
3.防湿フィルムの重ね巾は(150ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.防湿フィルムの端部は固定されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

3.スラブ配筋

検査内容	結果	写	重要度
1.シングル配筋は配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
2.ダブル配筋は配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
3.スラブ鉄筋太さは配筋図と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.スラブ配筋ピッチは配筋図と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
5.スパーサーピッチは(1000ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

6.スラブ筋結束ピッチは(400ミリ)程度である(千鳥で結束)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
7.スラブ筋継手長さは(40d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
8.スラブ筋の二重継手が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
9.スラブ筋下かぶり厚さは(60ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
10.ハンチ筋下かぶり厚さは(60ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
11.スラブ筋アンカー長さは(100ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
12.スラブ筋切断部分の補強がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-10
13.スラブレベルマーキングは配筋図と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
14.スペーサーの沈込は(10ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
15.スラブ筋継手位置がずらしてある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

4.立上り鉄筋(上下横筋)

検査内容	結果	写	重要度
1.立上り横筋は配筋図通りの太さである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
2.立上り横筋は配筋図通りの本数である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
3.立上り横筋の継手長さは(40d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
4.立上り横筋の定着長さは(40d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
5.立上り横筋の切断部分に補強がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.定着部分に鉄筋間隔の確保が配慮されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

5.立上り鉄筋(縦筋)

検査内容	結果	写	重要度
------	----	---	-----

1.立上り縦筋は配筋図通りの太さである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
2.立上り縦筋は配筋図通りのピッチである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
3.立上り外周部縦筋の定着長さは(40d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.立上り内部縦筋の定着長さは(10d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
5.立上り縦筋フック形状は基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.立上り縦筋の切断部分に補強がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.定着部分に鉄筋間隔の確保が配慮されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

6.立上り鉄筋(その他)

検査内容	結果	写	重要度
1.スターラップの形状は配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
2.コーナー部補強筋は(D10)以上である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
3.コーナー部(30ミリ)以内に補強筋がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.下端筋は人通口部分において連続している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
5.下端筋は立上り端部において定着が(40d)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
6.人通口には基準書通りの補強筋の挿入がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
7.外周部鉄筋かぶり厚さは(40ミリ)以上である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10

7.設備配管

検査内容	結果	写	重要度
1.立上り配筋の(100φ)超のスリーブに補強がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.立上り配筋のスリーブにかぶり厚さ確保の配慮がされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

2. 基礎立上り型枠施工後・コンクリート打設前チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.立上り型枠が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
2.ホールダウンアンカーがセットされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.コンクリート天端レベルが表示されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
4.立上り箇所は基礎伏図通りである(目視確認)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-5
5.アンカーボルトがセットされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

2.スラブコンクリート

検査内容	結果	写	重要度
1.スラブに(0.5ミリ)以上のクラックが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-5
2.打継ぎ面にゴミ、レイトンスが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
3.打継ぎ面に著しい剥離剤の付着が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

3.立上り鉄筋

検査内容	結果	写	重要度
1.外部立上り鉄筋かぶり厚さが(40ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
2.内部立上り鉄筋かぶり厚さが(30ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
3.人通口等端部のかぶり厚さが(30～100ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
4.鉄筋に(15ミリ程度)以上のコンクリートの付着が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

5.立上り型枠巾は配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
6.立上り高さは配筋図以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

4. ホールダウンアンカー

検査内容	結果	写	重要度
1.ホールダウンアンカーの設置箇所は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.ホールダウンアンカーの種類は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.ホールダウンアンカーの埋込み深さは基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
4.ホールダウンアンカーのかぶり厚さが(30ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10

5.アンカーボルト

検査内容	結果	写	重要度
1.アンカーボルトの設置箇所は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.アンカーボルトのかぶり厚さが(30ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
3.継手上木側にアンカーボルトがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.筋交い耐力壁両側柱下部にアンカーがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.土台端部にアンカーがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.人通口片端にアンカーがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.アンカーのピッチが(2700ミリ)以下である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8

メモ

3. 土台据付施工後・床下地材施工前検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.土台の据付けが確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.大引きの取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
3.床束の取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.コンクリートの施工状態が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
5.アンカーボルトの締付けが(1/2程度)以上確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

2.基礎出来形

検査内容	結果	写	重要度
1.立上りコンクリートの巾は配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.立上りコンクリートの高さは配筋図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.立上りコンクリートに直径(100ミリ)程度のジャンカが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
4.立上りコンクリートに(0.5ミリ)以上のクラックが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
5.立上りコンクリートに直径(30ミリ)程度の欠けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.基礎立ち上がり内側のセパレータ処理がされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
7.外周部打継面のズレは(10ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

3.土台

検査内容	結果	写	重要度
1.土台の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
2.仕口位置で乾燥収縮以外の割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

3.アンカーボルトの穴あけミスが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.土台の水平精度は(3/1000)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
5.土台のズレが(0ミリ)以内である(基礎巾を出ない)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

4.大引

検査内容	結果	写	重要度
1.大引きの種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
2.大引の配置方向は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.大引の取付間隔は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.大引き仕口位置に(2本)以上釘打ちがされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7

5.床束

検査内容	結果	写	重要度
1.床束のピッチが(1000ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
2.大引受けは基準書通りにビス打ちされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
3.L型大引受けは交互に施工されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
4.床束はコンクリート面にボンドで固定されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

6.基礎パッキン

検査内容	結果	写	重要度
1.柱下基礎パッキンのズレが(1/3)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.基礎パッキンがアンカーボルト位置にある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.基礎パッキンが継手位置にある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.基礎パッキンが土台端部位置にある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.基礎パッキンが大引掛かり位置にある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

6.基礎パッキン材はロングパッキンを使用している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.気密パッキンの配置は基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

7.アンカーボルト

検査内容	結果	写	重要度
1.アンカーの位置が土台側面より(30ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
2.継手上木側にアンカーボルトがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.アンカーの余長は基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
4.座掘りの深さは基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

8.床断熱材

検査内容	結果	写	重要度
1.断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.断熱材固定は専用金具または受材で固定されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

9.基礎断熱材

検査内容	結果	写	重要度
1.断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
2.断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.基礎断熱材に(30ミリ)以上の欠けがない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
4.基礎断熱材の施工範囲は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

4. 上棟直後屋根ルーフィング施工完了後検査チェックリスト

1.現状の確認

監査内容	結果	写	重要度
1.大屋根ルーフィングが確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.下屋ルーフィングが確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

2.屋根ルーフィング

監査内容	結果	写	重要度
1.棟部の巻き込みが両側(250ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
2.流れ方向の重なりが(100ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
3.左右の重なりが(200ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
4.谷部の巻き込みが両側(250ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-10
5.壁部の立上りが(250ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
6.三面交点に止水処理がされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-10
7.下屋、棟違い部に基準書の通り捨張りがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
8.ルーフィングには破れ、穴あきが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
9.瓦棧下部には排水空間を設けている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

3.軸組の確認

監査内容	結果	写	重要度
1.柱の建方精度は(3/1000)以内である(1階)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.柱の建方精度は(3/1000)以内である(2階)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
3.外周部桁・梁の引きボルトのナットの緩みがない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

4.主要構造部の種類は確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9
---------------------------	--	---	----

メモ

5. 構造躯体施工完了後・外壁防水シート施工前検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.各階、各種構造金物の取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9
2.筋かい取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
3.面材耐力壁取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
4.防腐・防蟻処理が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
5.サッシの取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-2

2.耐力壁(筋交い)

検査内容	結果	写	重要度
1.筋かいにビス、釘打ちに伴う割れがない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
2.筋かい耐力壁の位置は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.筋かい耐力壁の向きは構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
4.すべての筋かいに筋かいプレートが取り付けられている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.筋かいプレートのビスは必要本数打たれている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
6.筋かいの欠損が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
7.筋かいプレートは柱に取付けられている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
8.筋かいに節抜け(貫通)が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
9.筋かいと間柱が両側面又は正面で(2本)釘打ちされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7

3.耐力壁(面材耐力壁)

検査内容	結果	写	重要度
1.面材耐力壁の種類は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.面材耐力壁の厚さは構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
3.面材耐力壁の位置は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9
4.面材耐力壁の釘ピッチは基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
5.面材耐力壁の釘打ち込み深さは(1ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.面材耐力壁の釘の打ち外れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.外周部釘のへりあき寸法は基準書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

4.柱金物

検査内容	結果	写	重要度
1.柱金物の取付け位置は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-10
2.柱金物の種類は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
3.柱金物のビス抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
4.ホールダウンナットの緩みが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.ホールダウン金物のビス抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
6.柱金物と筋かいプレートの干渉が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.異種強度金物の取付けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
8.柱金物が柱と梁に取付られている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

5.各種金物

検査内容	結果	写	重要度
1.羽子板ボルトのゆるみが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8

2.小屋束金物の留め付け忘れが無い(両面)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
3.小屋筋かいの釘(2本)の打ち忘れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
4.軒先金物の取付け忘れ、釘の打ち忘れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
5.火打ち梁の取付け金物のゆるみ、抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.梁継手に短冊金物の留め付け忘れが無い(片面)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
7.棟木、母屋継手に金物の留付け忘れが無い(両面)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
8.サッシ取付け釘、ビスの忘れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

6. 床構造材(構造用下地)

検査内容	結果	写	重要度
1.床構造材の種類は構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
2.床構造材の厚さは構造図通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
3.床構造材の釘ピッチは(150ミリ)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
4.床構造材の釘打込み深さは(5ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.2階床構造材の釘の打ち損じが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

メモ

6. 防水シート施工完了後検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.防水シートの施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9
2.外壁設備貫通部が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.バルコニー等の防水施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
4.ドウブチの施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

2.防水シート

検査内容	結果	写	重要度
1.防水シートに破れ、穴が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
2.防水シートの重ね順に不備が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
3.防水シート重ね巾(上下)が(90ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
4.防水シート重ね巾(左右)が(150ミリ)以上ある(乾式)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-10
5.サッシ枠にそって切断されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
6.サッシ廻りの防水シートに浮き、めくれが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
7.サッシ廻りの防水シートの張り順不備が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
8.サッシ廻りの防水テープの貼りに不備が無い(片面テープ)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
9.設備ダクトの水勾配が内勾配になっていない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
10.設備ダクト廻りの止水処理に不備がない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9
11.三面交点(ピンホール)の止水処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
12.捨ルーフィングと防水シートの張り順に不備が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8

13.防水シートが軒裏まで張上げされている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
14.サッシ下に先張りシートがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

3.バルコニー等防水

検査内容	結果	写	重要度
1.防水の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.防水立上り寸法(一般部)は(250ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
3.防水立上り寸法(サッシ下)は(120ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
4.防水層のサッシビス貫通部のビス頭にシーリング処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
5.防水層とサッシの取り合いシーリング処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.防水面に著しい膨れ、亀裂が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

4.ドゥブチ

検査内容	結果	写	重要度
1.ドゥブチの厚みは(15ミリ)以上ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.ドゥブチによる通気の妨げが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.ドゥブチの上部から止水処理されていない	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9

メモ

7. 壁・天井断熱材施工完了後・ボード施工前検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.壁断熱材の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.外気に接する床断熱材の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.天井断熱材の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
4.屋根断熱材の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8

2.壁断熱材

検査内容	結果	写	重要度
1.壁断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
2.壁断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
3.壁防湿層に破れが無い(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.壁断熱材切断部に防湿処理がある(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.サッシ廻りの隙間に断熱材が挿入されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
6.梁下まで断熱材が充填されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
7.断熱材の著しい隙間が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
8.スジカイ廻りの防湿処理がある(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
9.金物、配管廻りの防湿処理がある(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
10.防湿面は柱見付け面に取付られている(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9

3.外気に接する床

検査内容	結果	写	重要度
------	----	---	-----

1.断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
2.断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
3.室内側に防湿層がある(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
4.断熱材の著しい隙間が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

4.天井断熱材

検査内容	結果	写	重要度
1.天井断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
2.防湿層に破れが無い(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.天井断熱材が突付け施工されている(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.間仕切り上部に気流止めがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
5.下屋部分の断熱材に気流止めがある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
6.天井断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
7.断熱材の著しい隙間が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

5.屋根断熱材

検査内容	結果	写	重要度
1.屋根断熱材の種類は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9
2.防湿層に破れが無い(繊維系)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.屋根断熱材の厚さは確認できる資料と一致している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-10
4.断熱材の著しい隙間が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

8. 内部造作・ボード等施工完了後検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.壁ボードの施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.天井ボードの施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8

2.壁ボード

検査内容	結果	写	重要度
1.壁ボードの継目はVカット処理されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6
2.外周部のビスピッチは(150ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
3.内周部のビスピッチは(200ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
4.ボード端部のビスのへりあきは(12ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.ビスの打込み深さは(1ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
6.ビスの浮き、飛び出しが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
7.壁ボードの割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

3.天井ボード

検査内容	結果	写	重要度
1.天井ボードの継目はVカット処理されている	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6
2.外周部のビスピッチは(150ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
3.内周部のビスピッチは(200ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
4.ボード端部のビスのへりあきは(12ミリ)程度ある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.ビスの打ち込み深さは(1ミリ)程度である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

6.ビスの浮き、飛び出しが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
7.天井ボードの割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

4.その他

検査内容	結果	写	重要度
1.サッシ枠のビス抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-4

メモ

9. 外装施工完了後・仮設足場撤去前検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.外装状態が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.塗装状態が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.コーキングの状態が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.防雨フードの取付が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.軒樋の取付が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
6.縦樋の取付が確認出来る	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

2.外装材

検査内容	結果	写	重要度
1.割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
2.釘の浮きが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
3.コーキングの未処理が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.コーキングの亀裂、ピンホールが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
5.水切り上の通気空間が(10ミリ)程度確保されている(サイディング)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
6.仕上面に(0.5ミリ)以上のクラックが無い(左官)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
7.100ミリ巾程度の小部材が正しく留付けてある(サイディング)	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

3.軒天

検査内容	結果	写	重要度
1.割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7

2.釘の浮きが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
-----------	--	--	----

4.破風・鼻隠し

検査内容	結果	写	重要度
1.割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.釘の浮きが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
3.コーキングの未処理が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
4.コーキングの亀裂、ピンホールが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8

5.屋根施工

検査内容	結果	写	重要度
1.屋根仕上材は設計図書通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.屋根仕上材に割れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-8
3.屋根板金にキズ、釘抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7

6.付属部品(乾式工法)

検査内容	結果	写	重要度
1.防雨フードのコーキング処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.設備貫通部のコーキング処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
3.樋足のコーキング処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
4.外壁貫通部ビス頭の止水処理がある	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-9

メモ

10. 建物工事・美装完了後検査チェックリスト

1.現状の確認

検査内容	結果	写	重要度
1.室内の清掃が完了している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-3
2.木製建具の取付けが完了している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-4
3.サッシ網戸、面格子の取付けが完了している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-4
4.畳の搬入据付が完了している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
5.火災警報器の取付が完了している	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-9
6.床の水平精度は(3/1000)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
7.壁の垂直精度は(3/1000)以内である	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
8.巾木の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
9.廻り縁の施工が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
10.外部仕上の仕様が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-4

2.外部の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.基礎仕上面の(0.3ミリ)以上のクラックが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.水切りの変形が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6
3.玄関ポーチ仕上面にクラックが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
4.縦樋金物のはずれが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
5.外壁に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-4

3.玄関廻りの仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.玄関ドアの開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6
2.玄関ドア、ドアガードの施錠ができる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6
3.玄関ドア枠のビス抜けが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
4.下足箱の棚板、開閉時の不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-4
5.床土間仕上材のクラックが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-6

4.内部床の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.床材の種類が仕上表通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-8
2.床下点検口の開閉に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
3.床下に不要材、水溜りが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
4.床鳴りが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-7
5.床仕上材に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5

5.壁の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.壁材の種類は仕上表通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-4
2.端部コークボンドの切れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-4
3.壁仕上材に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-4
4.巾木の浮き、外れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-3

6.天井の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.天井材の種類は仕上表通りである	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-7
2.端部コークボンドの切れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
3.天井仕上材に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
4.廻り縁の浮き、外れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3

7.金属建具の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.サッシの開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
2.サッシ錠に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

8.木製建具の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.木製建具の開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-5
2.木製建具の施錠、ラッチの掛かりに不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5
3.木製建具に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-5

9.収納棚、造付家具の仕上

検査内容	結果	写	重要度
1.固定棚の取付け不良が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-3
2.ハンガーパイプの取付け不良が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
3.造付家具扉の開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3

10.階段の仕上

検査内容	結果	写	重要度
------	----	---	-----

1.手摺の取付が確認できる	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-8
2.手摺ブラケットのビス打ち忘れが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
3.手摺の固定に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-7
4.階段の床鳴りが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
5.手摺・階段に著しいキズが無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3

11.設備機器の仕上

監査内容	結果	写	重要度
1.流し台扉の開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-4
2.浴室扉の開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-4
3.洗面化粧台扉の開閉時に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-4
4.ペーパーホルダー、リモコンの取付けに不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	1	-3
5.タオル掛けの取付に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無		-3
6.火災警報器の取付位置に不具合が無い	☐ ○ ☐ × ☐ 施工前 ☐ 未確認 ☐ 該当無	2	-9

メモ